

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名	鳴門板野古墳群整備活用事業		担当部署	教育委員会 生涯学習人権課		
総合計画体系			根拠法令 計画など	文化財保護法		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	事業 期間	開始	平成	16年度
政策(中項目)	2	伝えたい 魅力あふれるまち なんと			終期	未定
(小項目)		文化財				
施策	3	文化財の保護と活用				
基本事業	2	文化財の保護と活用				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何を対象にしているか)	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 鳴門板野古墳群を構成する弥生時代終末期から古墳時代前期の現存する古墳 ①大代古墳、②宝幢寺古墳、③天河別神社古墳群、④萩原2号墓														
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	鳴門板野古墳群を国指定史跡化することによって史跡の整備を進め、地域の貴重な歴史遺産として保存活用する。														
事業計画	26年度に何を計画していたか	①史跡の環境整備 ②申請資料を調べて指定申請書を提出														
成果目標	事業目標の達成度合	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>25年度</th> <th>26年度</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国指定史跡化</td> <td>50</td> <td>70</td> <td>90</td> <td>100</td> <td></td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位	国指定史跡化	50	70	90	100		%
指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位										
国指定史跡化	50	70	90	100		%										

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	①地域団体との協働による史跡の環境整備事業を実施した。 ②国指定史跡申請に向けて、指定申請範囲に関係する土地所有者との協議をおこなった。																																						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">指標名</th> <th>25年度実績</th> <th>26年度実績</th> <th>27年度目標</th> <th>28年度目標</th> <th>29年度目標</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標 実施した事業の活動量を示す指標</td> <td>1 発掘調査・境界復元作業の実施</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>2 所有者との協議</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標</td> <td>国指定史跡化</td> <td>50</td> <td>60</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>目標達成率(実績/目標)</td> <td></td> <td>85.7</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>			指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 発掘調査・境界復元作業の実施	-	-	-	-		件	2 所有者との協議	○	○	○	○			成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	国指定史跡化	50	60	-	-	-	%	目標達成率(実績/目標)		85.7	-	-	-	%
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位																																	
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 発掘調査・境界復元作業の実施	-	-	-	-		件																																	
	2 所有者との協議	○	○	○	○																																			
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	国指定史跡化	50	60	-	-	-	%																																	
	目標達成率(実績/目標)		85.7	-	-	-	%																																	
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況	遅れている																																					

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	99	0	0	99	198
		全体予算額		0	99	0	0	99	198
		決算額		0	99	0	0	99	198
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		0.5	0.2	3,844		4,042			

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	198	198	198	198	2,198
	うち一般財源	99	99	99	99	665
	人件費	2,309	3,844	2,388	2,388	2,388
	総事業費	2,507	4,042	2,586	2,586	4,586

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		地域団体との協働により、地域資源としての史跡の環境維持を図ることができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		予算化事業については、史跡環境の整備を計画通り実施することができた。
②成果に対する評価	指標名	国指定史跡化		国指定史跡の申請に関する活動については、指定申請の同意が得られなかった範囲を当初申請の対象外として関係者と協議を進めることとなったことから、目標の達成には至らなかった。
	目標	70	%	
	実績	60	%	
	評価	C:あまり目標を達成できなかった		
③総合的な評価		C		史跡の環境整備は継続できているが、国指定申請に向けての活動が目標に達しなかったため、C評価とする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	①指定申請範囲全域の所有者の同意取得。 ②指定申請に必要な申請書類の作成および提出。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	①指定申請に必要な申請書類の作成および提出。 ②史跡の保存環境を維持させるための環境整備事業を継続する。			
	H28年度	①当初申請の対象外となった範囲の追加指定申請に必要な申請書類の作成および提出。 ②史跡の保存環境を維持させるための環境整備事業を継続する。			